



県立高田農業高等学校

学校行事、クラブ活動、農業クラブの紹介

学校行事は体育祭、高農祭（文化祭）、球技大会などがあり、主に生徒会が計画を立てて実施し、全校生徒が積極的に参加しています。

部活動は、運動部13、文化部5、同好会2があり、それに農業高校にしかない農業クラブにも多くの専門分会があり、それぞれ熱心に活動しています。近年では、柔道部、空手道部、ボクシング部が全国大会に出場しました。また女子バレーボール部は県内大会で幾度も上位に進出を果たしました。文化部は文化祭・文化展を中心に活動しています。また、農業クラブの各専門分会では、全国大会、県大会で最優秀賞や優秀賞を授賞するなど、大きな実績を残しています。

【主な学校行事】

入学式、卒業式、高農祭（文化祭）、修学旅行（2年）、球技大会、学校スキー（1年）、校内意見発表会、校内農業鑑定競技会、校内研究活動発表会



以下の文章は、令和3年度末に発行した生徒会機関誌をもとに掲載しています。

【生徒会活動】

生徒会長として

生徒会長 金井 茉吏菜

私は、昨年度から生徒会副会長として生徒会に携わってきました。一年間の活動を終

えて思ったことは、生徒会活動は本当にやりがいを感じるものだという事です。一つの行事のために、何日も前から準備を始め、そして本番を迎えて、成功した時の喜びはなかなか味わえるものではないと思います。この一年間で学んだことを生かし、私は「元気で明るく、笑顔で過ごせるよりよい学校づくり」をしていきたいと思っています。そのために、生徒会役員だけでなく全校生徒からの意見も取り入れ、生徒一人一人が活躍でき、主役になれるようなよりよい学校にし、高農のうりをしっかりと守れる生徒会が中心となり、色々な活動をしていきたいと考えています。体育祭や文化祭などの行事でも、全校生徒の皆さんからの意見やアイデアを取り入れ皆さん一人一人が楽しめるものにしていきたいと思っています。そして、行事などを通して少しでも生徒会について知ってもらいたいと考えています。

最後に、皆さんが「高農に来てよかった」、「良い思い出ができた」と思えるような学校づくりを生徒会長として精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。

【クラブ活動】

<運動部>

野球部、剣道部、バレーボール部、バスケットボール部、柔道部、陸上競技部、登山部、卓球部、バドミントン部、相撲部、空手道部、ボクシング部、ソフトボール部

<文化部>

書道部、測量部、生活文化部、茶道部、文芸部

<同好会>

テニス同好会、華道同好会



『今、この瞬間に想いをこめて』

バレーボール部部长 小山 実夢

「県大会決勝の舞台で戦う」この目標に向かって日々の練習に取り組みました。昨年に続きコロナの影響で思うように部活動ができませんでした。ですが、休部期間には一人一人自分を追い込み、自主練習に励みました。また、毎年顧問の先生が変わり環境の変化や

仲間との衝突により悩むことも多くありました。その中で多くの試練を仲間と乗り越えるにつれて一人一人がチームの一員として自立し、成長することができたと思います。

変化の多い三年間で辛いこともありましたが、先生方、保護者の方、共に辛い練習を乗り越えた仲間のおかげで、最後までやり切ることができました。私は高農バレー部で、礼儀、忍耐力等沢山のことを学びました。支えてくださった全ての方への感謝、戦いに挑む闘志、協力し合う絆を忘れずに、新たな一步を踏み出したいです。私たちの代で叶えられなかった目標を後輩には是非叶えてもらいたいです。

『感謝の心を大切に』

バドミントン部部长 大堀 笑奈

部を引退した今、振り返れば数え切れないほど大変なことがありました。新型コロナウイルス感染症の影響での部活動停止、大雪による休校など様々なことがありました。私はその中で、部長と言う責任ある仕事を経験させていただきました。一、二年生の時には経験することが無かった立場で、部をまとめる大変さ、人を動かす大変さを経験させていただきました。部活をしていく上で大会の結果はもちろん大切でしたが、一番大切にしてきたことは、当たり前前を当たり前前にできる様にすることです。先生方やコーチ、保護者への挨拶や返事、掃除などです。一人では部活をできないので学校の管理人さんや、先生、コーチの方々、送り迎えやお弁当を作ってくれた両親などに感謝しなければなりません。部活で学んだ事を今後の生活に活かしていきたいです。

【農業クラブ活動】

農業クラブ新会長として

農業クラブ会長 松橋あかね

私は今年一年間、農業クラブ副会長を務めました。活動してる中で現会長、副会長の姿を見て、私もこのように役員を引っ張って、積極的に行動できるようになりたいと思うようになり立候補しました。

高田農業高校は今年度に引き続き、来年度も県連盟事務局として、さらに北信越ブロックの代表校にもなります。そのため、今年以上に活動の幅が広くなり、三役を中心に農業クラブ役員全員で、協力していかなければならなくなります。そこで、今年度先輩方から学んできたことや、自分自身で経験してきたことを活かした活動を行っていきたいと思っています。まだ新型コロナウイルスの影響により活動が制限されていますが、その中でできる活動を頑張ります。

今年度、農業クラブは全国大会での発表、動画作り、農業鑑定の成績優秀者に景品を出すなど新たな挑戦もしてきました。その中でまだ改善点や、挑戦できていないこともあります。それを来年度の課題として、農業クラブのことをもっと全校生徒の皆さんに知ってもらうためにも活動をより良いものにしていきます。

今年一年間で培った経験を踏まえ、自分の行動にしっかりと責任を持ち、高田農業高校の名に恥じないような活動を来年度精一杯取り組んで行くのでよろしくお願いします。



農業鑑定競技県大会



プロジェクト発表北信越大会



家畜審査競技県大会



平板測量競技県大会



全国大会優秀賞受賞者



プロジェクト発表県大会最優秀賞受賞

『農業鑑定に取り組んで』

新潟県学校農業クラブ連盟 第71回 農業鑑定競技会
分野「農業土木」最優秀賞 森屋里紗

私は、昨年度に引き続き農業鑑定競技県大会二回目の出場でした。昨年度の県大会では、優秀賞という結果で悔しい思いをしたため、今回は最優秀賞を取ることを目標として勉強してきました。最優秀賞という結果を聞いたときは、目標を達成することができてとても嬉しかったです。

私は昨年度の県大会での勉強不足等の反省点がありました。今回は、実力を出し切れるようにたくさん学習してきました。友達と問題を出し合い、家でも出題傾向を確認しながら自分の知識や技術を高めるため繰り返し学習に取り組んできました。また、パソコンで過去問題を何度も解くことで自分の苦手なところが分かってきたので、苦手な問題はカードを使い理解し覚えるまで学習してきました。

県大会を通して、諦めず努力すれば結果が出るということを改めて感じる事ができました。今回の経験を活かし今後も様々なことに諦めず挑戦していきたいです。